

要 望 書

第52回中小企業団体富山県大会における
決議事項の実現についての要望

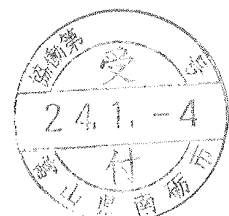
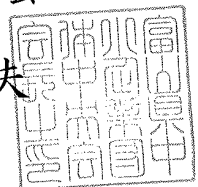
平成23年12月

南砺市長

田 中 幹 夫 殿

富山県中小企業団体中央会

会 長 黒 田 輝 夫



第52回中小企業団体富山県大会における 決議事項の実現について要望

本会は、中小企業振興施策の強化充実と中小企業の経営維持発展を図るため、去る11月24日、名鉄トヤマホテルにおいて、第52回中小企業団体富山県大会を開催し、次の事項について決議を行いました。

つきましては、これらの実現について格別のご高配により適切な措置を講じられるよう要望します。

記

1. 国及び地方公共団体は、「官公需法」に定める「国等の契約の方針」に基づき、中小企業者及び官公需適格組合の受注機会を一層増大されたい。

また、官公需適格組合制度をはじめとする官公需施策を発注機関に周知徹底するとともに、適格業者の選定、適正価格での発注、分離・分割発注等を推進し、地元中小企業者と官公需適格組合の優先活用に努められたい。

2. 人口減少、景気の低迷、産業構造の変化、都市機能の拡散などにより各地のまちの活力は低下している。国、県、市町村ではまちの活力を取り戻すため賑わいあふれるまちづくりなど様々な支援策を講じているが、事業者、地域住民、行政等地域一体となったまちづくりの取り組みに対する支援をさらに強化されたい。